

# ARTS for HOPE 岩手チーム活動報告

2014年4月28日(月) 岩手県大船渡市木町応急仮設住宅

見事な桜の木の下にある木町応急仮設。約一年ぶりに訪れたこの日は散り始めた桜が降りしきる中、まずは通路や談話室入り口に積もった桜の花びらの掃除から始まりました。四世帯・5人が住む小さい仮設ですが、この時期はあっという間に屋根や通路に花びらが積もり、掃除も大変です。みなさんそれぞれ身体に障がいをもっているために、日々の掃除も一苦勞。それを見た西條さんがいつの間にか箒を手に掃除を始め、みんなでわいわいと準備運動(?)。綺麗に片付いたあとは、お茶を入れて、のんびりと Happy doll 作りのはじまりです。

いつもお茶会にいらっしゃる方は3人ですが、今日はお一人の方はお出かけでしたので、初参加の大阪出身のボランティア辻本さんを囲み、おしゃべりしながら針を進めました。抽選が始まった公営住宅のこと、震災前のこと、ついつい針よりも口が動いてしまう5人でしたが、5月の南相馬で開催される“Happy Flower Project”に送るハートのお花を完成させました。気がつけば写真も撮り忘れ、最後にパチリと一枚。



今年の1月からは、常駐だった支援員さんも巡回形式となり不在が多くなりましたが、いつも皆で自然と談話室に集まっているそうです。夏の再訪問を約束して外に出ると、またまた廊下には桜の花びらがいっぱい!

花びらのアーチをくぐり抜けて帰路についた、岩手チームでした。

←写真は、WSの一週間後に、この仮設のある盛町地区で行われた五年祭を見に来てくださったお二人です。お祭りに出ていた岩手チーム中村を探して、長い行列を追いかけて来てくださいました。沿道にお二人を見つけたときは、大感激でした。ありがとうございました!